

【情報公開文書】

【東京科学大学】

「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」にご参加頂いている方へ

研究課題「FDG-PET/CT 検査における偶発所見（歯性病変・血管病変）と悪性腫瘍患者の長期予後に関する観察研究」に関するお知らせ

倫理審査承認番号：第 I2026-101 番
研究期間：研究実施許可日から 2031 年 3 月 31 日
研究責任者：東京科学大学 放射線診断科 土屋 純一

＜研究の目的・方法について＞

本研究は、FDG-PET/CT 検査を受けた悪性腫瘍患者において、検査画像上に偶発的に認められる歯性病変（歯周炎・根尖病巣等）が、患者さんの病気の進行（無増悪生存期間）や治療への反応に与える影響を調べる後ろ向き観察研究です。あわせて、血管病変（大動脈石灰化等）との関連も副次的に検討します。リアルワールドデータ（診療情報データベース）を活用し、統計的解析を行います。本研究は、FDG-PET/CT 検査を受けた悪性腫瘍患者において、検査画像上に偶発的に認められる歯性病変（歯周炎・根尖病巣等）や血管病変（大動脈石灰化等）と、患者さんの患者の長期予後（無増悪生存期間）、治療反応性に与える影響との関連を調べる後ろ向き観察研究です。リアルワールドデータ（診療情報データベース）を活用し、統計的解析を行います。

＜対象となる患者さん＞

東京科学大学病院の「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」に基づいて同意をいただき、本院で FDG-PET/CT 検査を受けられた悪性腫瘍の患者さん。

＜研究に用いる情報の保管＞

本学の「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」に基づき、同意をいただいた患者さんの診療情報を研究に用います。お名前・住所・電話番号など、個人を特定できる情報が削除・仮名加工された情報のみが抽出され、分析に用いられます。提供された各種データは大学の方針に従い研究成果公表後 10 年間保管し、期間終了後は電子データのファイル消去により廃棄します。提供されたデータを将来別の研究に利用したり他の研究機関へ提供したりすることはありません。

＜オプトアウト（拒否機会の保障）＞

このお知らせをご覧になって自分のデータをこの研究に使用してほしくない場合には、下記問い合わせ先に申し出てください。参加しない場合であっても、不利益を受けることは一切ありません。ただし、お申し出いただいた時点で既にデータが解析されている場合があり、得られた結果を削除できないことがありますので、ご了承ください。

＜本研究の利益相反＞

本研究の実施にあたっては、利益相反はありません。

＜費用について＞

行われる研究に必要な費用をあなたが負担することはありません。また、交通費や謝礼金などの支給は行いません。

＜研究組織＞

東京科学大学 放射線診断科 研究責任者 土屋純一
東京科学大学 放射線診断科 研究分担者 山田浩文
東京科学大学 歯科放射線科 研究分担者 中村 伸
東京科学大学 総合研究院 M&D データ科学センター 生物統計学分野 安齋達彦

東京科学大学医学部医学科
所在地：東京都文京区湯島 1-5-45
電話番号（直通）：03-5803-5959 FAX:03-5803-0168

<問い合わせ先>

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先・研究事務局：東京科学大学 放射線診断科 土屋 純一

電話番号：03-5803-5311（医局）

メールアドレス：tcymrad@tmd.ac.jp

<苦情窓口>

東京科学大学 研究推進部 研究基盤推進課 生命倫理グループ 03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の紹介先・研究事務局までお問い合わせください。